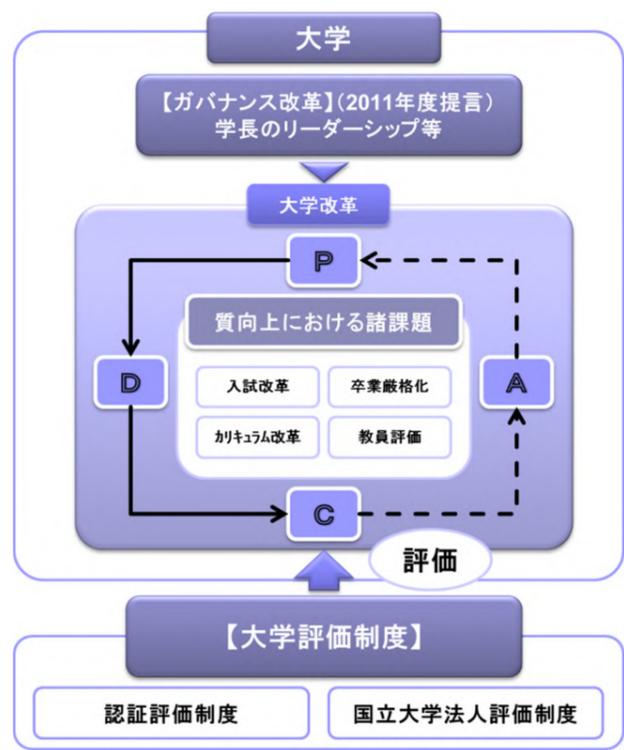
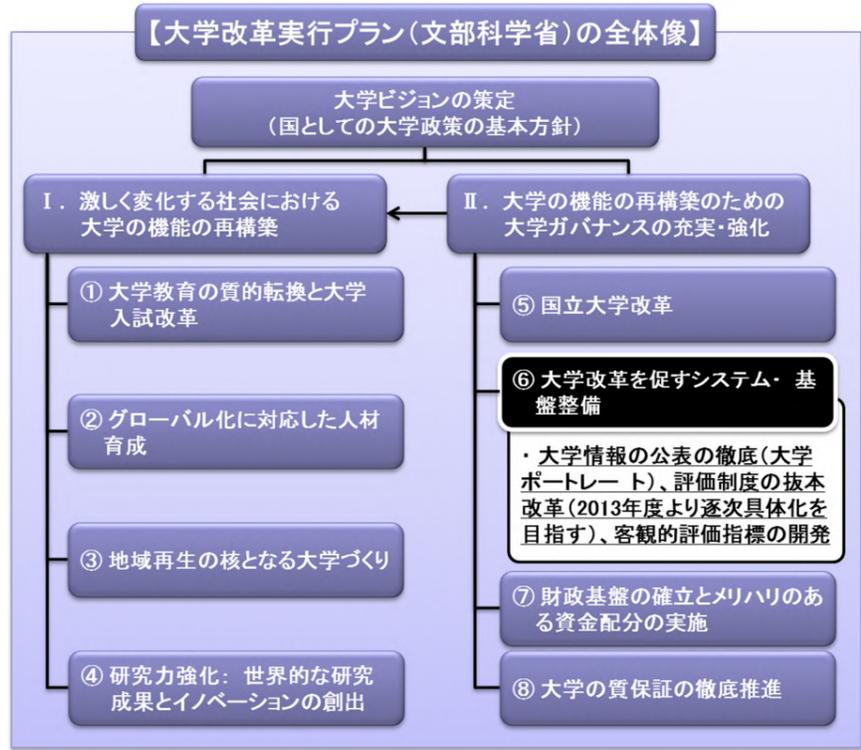


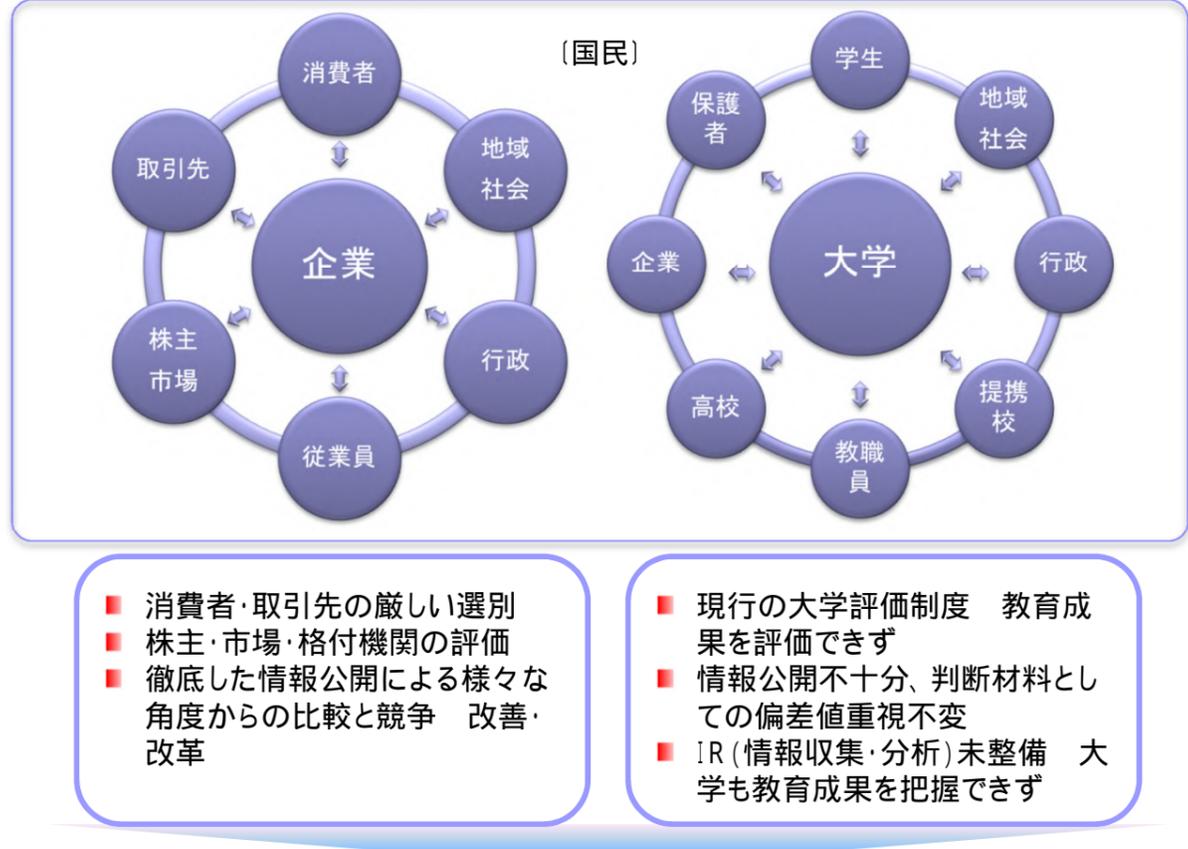
大学評価制度の新段階 - 有為な人材の育成のために好循環サイクルの構築を - (概要)

大学評価制度改革の必要性

【目的】 大学評価制度の機能を真に活用 PDCAサイクルの確立 大学改革の実現・教育全体の質向上



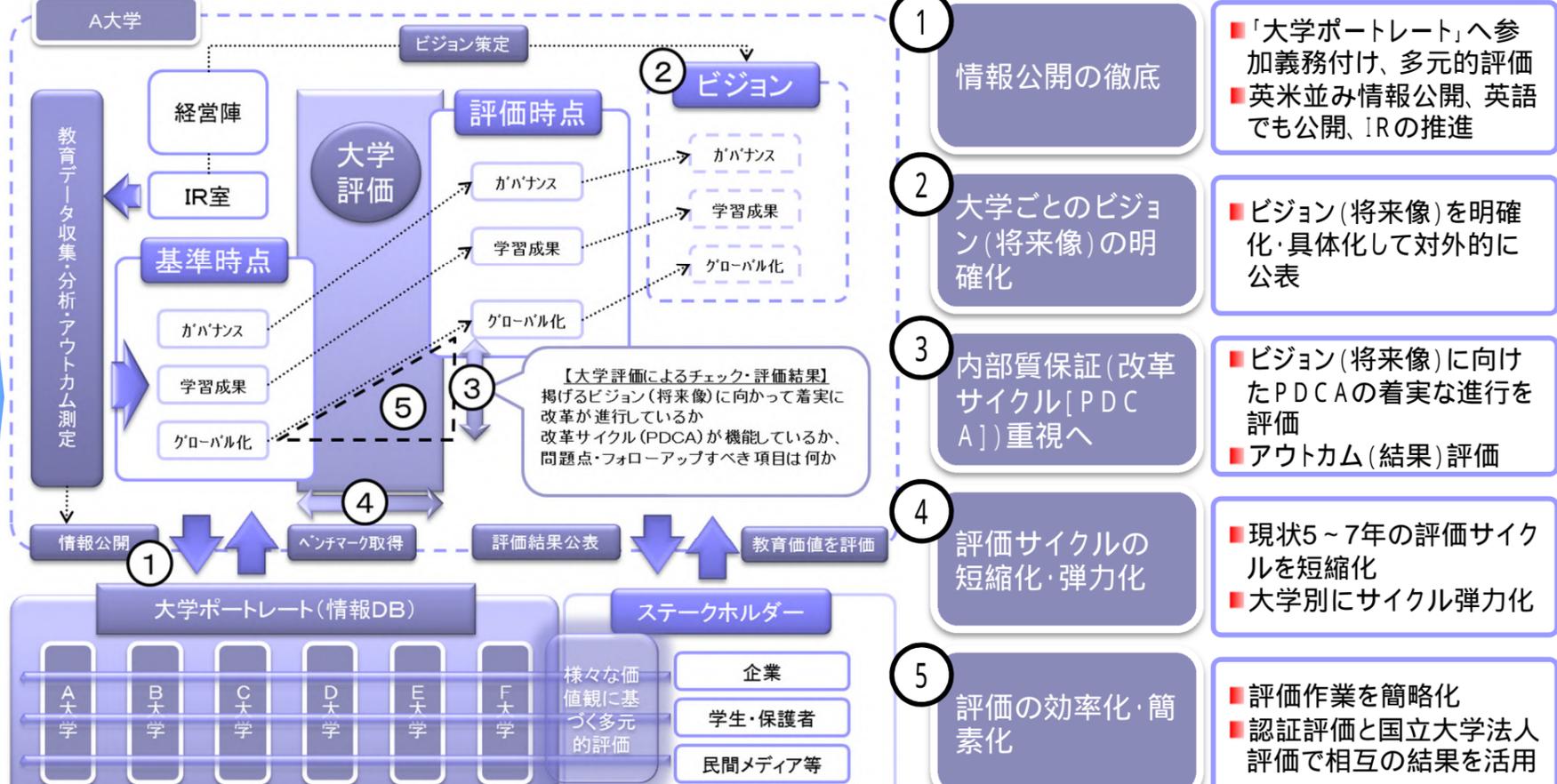
企業が受ける評価と大学が受ける評価



大学評価制度の現状と問題点

- 「評価」の重層的構造と概念の混乱
 - 「認証評価」
 - 「国立大学法人評価」
 - 民間の大学ランキング
 - 何れも教育成果を評価できず分かりにくい
- ステークホルダーへの説明責任の不徹底
 - 評価結果はステークホルダーに認識されず
 - 情報公開も不十分 説明責任不徹底
- 改革サイクル(PDCA)への活用が不十分
 - 大学においても義務感と強制感が支配
 - 評価結果の活用不十分
- 「評価疲れ」の常態化と教育研究に悪影響の発生
 - 評価の準備に膨大な時間と手間 教育・研究への悪影響

大学評価制度のあり方・改革の具体的方向性



意識改革

- 【大学】
 - 「情報公開の徹底と大学評価制度の真の活用が大学の発展に繋がる」
- 【企業】
 - 「教育成果の改善を産学が一体となって実現する」